

問1 アフリカの産業構造の変化や、地域統合の動きについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 岐阜公立入試 類似）

1. アフリカ諸国が結成したAUは、政治的・経済的な統合を強め、地域内の紛争解決や発展を自らの手で進めることを目指している。
2. モノカルチャー経済から脱却するため、すべての国が共通通貨を導入し、工業製品の輸出額が一次産品を上回るようになった。
3. APECに加盟することで、アフリカ大陸全体で関税を撤廃し、北米諸国との自由貿易を最優先で進める方針をとっている。
4. かつての宗主国との関係を断絶するため、EUのような広域経済圏には参加せず、一国主義による経済開発を継続している。

問2 アフリカ大陸の北半分に広がる、面積が世界で最大である砂漠の名前として適切なものを次のうちから選びなさい。（2018年 沖縄公立入試 類似）

1. サハラ砂漠
2. ゴビ砂漠
3. カラハリ砂漠
4. タクラマカン砂漠

問3 アフリカ諸国の政治的・経済的な結びつきを強めるために活動しているアフリカ連合（AU）の規模と特徴について、他の地域機構と比較した説明として正しいものはどれですか。（2025年 宮城県公立入試 類似）

1. 加盟国数が55にのぼり、面積や人口の規模は非常に大きいですが、域内全体のGDP合計額は他の主要な地域機構に比べて低い傾向にある。
2. 加盟国数は10か国で、人口規模はAUより小さいが、域内の関税撤廃によって急速な経済発展を遂げている。
3. 加盟国数は27か国で、独自の議会や共通通貨を導入しており、経済規模（GDP）はAUを大きく上回っている。
4. 加盟国数は3か国で、北アメリカ大陸における自由貿易の促進を目的としており、1国あたりのGDPが極めて高い。

問4 東アフリカに位置し、中央部に標高5000mを超える山を持つケニアでは、ある穀物の粉を練り上げた「ウガリ」という食べ物が主食として親しまれています。この「ウガリ」の主な原料となる農産物はどれですか。（2021年 東京都公立入試 類似）

1. とうもろこし
2. 小麦
3. 米
4. キャッサバ

問5 特定の輸出品目に依存している国において、国際価格の大幅な変動や、天候不順による作柄の悪化が起きた際に、国の経済が不安定になりやすいのはなぜですか。その理由として最も適切な説明を選びなさい。（2020年 滋賀公立入試 類似）

1. 輸出価格の下落や収穫量の減少が、そのまま国家予算や外貨獲得額の大幅な減少に直結するため。
2. 高度な技術が必要とする製品を輸出しているため、生産設備の維持に莫大な費用がかかるため。
3. 国内で消費する食料をすべて自給できているため、国際市場の変化に敏感に反応してしまうため。
4. 先進国と同じ種類の工業製品を輸出しており、激しい価格競争によって利益が減少するため。

問6 ナイジェリアの輸出総額のうち、第1位の原油が約82.3%、第2位の液化天然ガスが約9.9%を占めているように、特定の農産物や鉱産資源の輸出に過度に依存する経済構造を「モノカルチャー経済」と呼びます。このような経済体制が抱える課題として、最も適切な説明を選びなさい。（2022年 熊本県公立入試 類似）

1. 特定の製品の国際価格が下落すると、国家の財政が不安定になりやすいこと
2. 国内の食料自給率が高まり、工業製品の輸入が必要なくなること
3. 資源の枯渇を防ぐために、政府が輸出量を厳しく制限しなければならないこと
4. 先進国からの経済援助を受けるための条件が厳しくなること

問7 世界の海賊発生状況に関する統計において、2011年には237件もの発生が確認されていたものの、翌2012年には75件へと激減し、世界全体の発生件数の減少に最も大きく寄与した海域はどこですか。（2022年 神奈川県公立入試 類似）

1. ソマリア周辺海域
2. マラッカ・シンガポール海峡
3. ギニア湾周辺海域
4. カリブ海周辺海域

問8 コートジボワールなどのアフリカ諸国では、カカオ豆のように特定の農産物や鉱産資源の輸出に経済が強く依存している状況が見られます。このような経済の仕組みの名称と、それが抱える課題についての説明として正しいものを次の中から選びなさい。（2024年 三重公立入試 類似）

1. モノカルチャー経済と呼ばれ、干ばつなどの自然災害や国際価格の変動が国の財政に大きな影響を与えてしまう。
2. 世界の工場と呼ばれ、安価な労働力を背景に工業製品を大量に輸出するが、都市部での深刻な環境汚染が課題となっている。
3. アパルトヘイトと呼ばれ、特定の人種を優遇する政策によって国内の経済格差が広がり、国際的な非難を受ける要因となっている。
4. ヒンドゥー教徒の沐浴のように、特定の宗教的慣習に基づく観光資源に依存しているため、伝統文化の維持と開発の両立が課題となっている。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 アフリカ諸国が結成したAUは、政治的・経済的な統合を強め、地域内の紛争解決や発展を自らの手で進めることを目指している。	アフリカ連合（AU）は、アフリカ諸国がかつての植民地支配の影響や、特定の産品に頼る経済構造（モノカルチャー経済）、そして頻発する紛争といった課題を解決するために結成されました。他地域の勢力に依存するのではなく、アフリカ自らの手で平和の構築や経済成長を促進する「地域統合」の枠組みであることが大きな特徴です。共通通貨などの構想はありますが、現時点で全加盟国への導入は実現しておらず、課題も多く残っています。
問2	答え 1 サハラ砂漠	アフリカ大陸の北部に位置するこの砂漠は、日本の面積の約24倍にも及び世界最大の砂漠です。大陸の約3分の1を占めており、その大部分が砂や岩石で覆われた乾燥帯に属しています。
問3	答え 1 加盟国数が55にのぼり、面積や人口の規模は非常に大きいですが、域内全体のGDP合計額は他の主要な地域機構に比べて低い傾向にある。	アフリカ連合（AU）は加盟国数が55と、EU（27か国）やASEAN（10か国）などの他の地域組織に比べて非常に多いのが特徴です。また、アフリカ大陸全土におよぶ広大な面積と、13億人を超える人口規模を持っています。しかし、経済面では依然として課題が多く、統計上、域内のGDP合計額は他の組織を下回るという「規模の大きさや経済水準の格差」が顕著に見られます。
問4	答え 1 とうもろこし	ケニアをはじめとする東アフリカ諸国では、とうもろこしの粉を湯で練り上げたウガリが主食として広く食べられています。乾燥に強く保存が効くとうもろこしは、この地域の農業において重要な役割を果たしています。
問5	答え 1 輸出価格の下落や収穫量の減少が、そのまま国家予算や外貨獲得額の大幅な減少に直結するため。	特定の資源や作物に収入の多くを依存していると、その品目の市場価値が下がった際に代わりとなる収入源がありません。例えばナイジェリアでは、原油価格が暴落すると貿易額全体が急減し、国家財政が危機に陥るリスクを抱えています。このように、多様な産業が育っていないことが経済的な脆弱さを生んでいます。
問6	答え 1 特定の産品の国際価格が下落すると、国家の財政が不安定になりやすいこと	モノカルチャー経済は、特定の品目の国際市場での価格変動や、不作・資源の枯渇などの影響をダイレクトに受けるため、経済の安定性を欠くという弱点があります。ナイジェリアでは、原油価格の暴落が国内経済に深刻な打撃を与えることが大きな課題となっており、産業の多角化が急がれています。
問7	答え 1 ソマリア周辺海域	2011年から2012年にかけて、多国籍軍による護衛活動や日本を含む各国による哨戒活動の強化、さらには商船側による自衛策の徹底が行われました。その結果、統計上の数値が237件から75件へと大幅に減少しました。この海域はアデン湾などの主要な航路を含んでいるため、国際物流の安定において極めて重要な変化となりました。
問8	答え 1 モノカルチャー経済と呼ばれ、干ばつなどの自然災害や国際価格の変動が国の財政に大きな影響を与えてしまう。	特定の限られた一次産品の輸出に頼る経済体制をモノカルチャー経済と呼びます。この体制は、作物の豊凶や、先進国の消費動向に左右される国際市場価格の変化によって国の収入が激しく増減するため、安定した経済成長を妨げる要因となります。コートジボワールではカカオ豆への依存度が非常に高いため、産業の多角化が重要な課題となっています。